

# 令和7年度 立川市ワーク・ライフ・バランス 推進事業所紹介

## WORK - LIFE - BALANCE IN TACHIKAWA



### 一人ひとりの“バランス”に寄り添うための仕組みづくり

立川市では、事業所におけるワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進を図るため「ワーク・ライフ・バランス推進事業」の認定を行っています。

令和7年度は、仕事と家庭の両立や誰もが働きやすい職場環境づくりの促進に努めている1事業所を認定しましたので、主な取り組みをご紹介します。



## 会社概要

住所: 立川市幸町3-16-1  
事業概要: 廃棄物収集運搬業  
従業員数: 84名(男性77名・女性7名)  
※2025年10月時点

## ■取り組みや制度■

- NO残業DAY
- 完全週休2日制
- 夏季休暇の取得期間延長
- サマータイム(勤務時間短縮)
- バースデーケーキプレゼント
- 自己啓発セミナー(木鶏会)
- 多彩な会社イベント

## 社会への貢献と地球にやさしい環境づくりを目指す

令和6年4月に創立60周年を迎え、これを機に会社のリブランディングを実施しました。ロゴマークや社訓等を一新し、その中で「今よりもっと居心地のいい場所に」をコミュニケーションワードに制定しました。引き続き、従業員(みんな)の働きやすい環境を作ってまいります。

私たちの強みの一つとして「一体感」があげられます。「会社に来るのが楽しい」と思えるチームワークが文化となっており、仲間と協力した迅速対応で信頼を育むよう努めています。

昨年度より夏季休暇の取得期間を6月～10月の4カ月間であったものを1年間に延長し、多くの社員が長期休暇を活用して楽しんでいきます。



立川市柏町班の皆さん



市民の方から「いつもありがとうね」なんて声をかけられると、つつい嬉しくなってしまう。

自分たちの仕事がお役立ちに立っていることを実感できるのがいいですね。

## <今後の展望>

- ①部署によって勤務時間軸が違うため、フレックスタイム制度の確立をしていきたい。
- ②既に実施している配偶者へのバースデーケーキプレゼントと共に、アニバーサリー休暇制度を創設し、ご家族にも愛される会社を目指していきたい。



## 情報誌アームの特集で取り上げられました

男女平等を推進する「情報誌アーム」は、市民編集委員と協力して「広報たちかわ」の12月10日号に合わせ、年1回発行しています。

令和7(2025)年12月発行の情報誌アーム(第43号)では、立川市のワーク・ライフ・バランス推進事業所である「株式会社テイルウィンドシステム」と「株式会社東京海上日動パートナーズTOKIO西東京支店」が取り上げられました。

今号の特集テーマは、「尊重し支え合うやさしい未来 ジェンダーを超えて、働く時代へ」で、世界的に見ると低順位にある日本のジェンダー・ギャップ指数について、分野別のうち「経済」に着目しました。性別にとらわれず一人ひとりが活躍できる職場づくりが“私たちのまち立川”でどのように推進されているかについて、市民編集委員が取材しました。

取材を通して、各事業所におけるワーク・ライフ・バランス推進の取り組みが「尊重し支え合うやさしい未来」に繋がっていくものであることがうかがえました。

その取り組み内容は[コチラ](#)よりご覧ください。

(右2次元コードからもアクセスできます。)



<情報誌アーム>



## J:COM放送の「長々と散歩」に取り上げられました



J:COMで放送されているエンターテインメント番組で、立川市を含む多摩地域の各市長が、地域を巡り、ご当地自慢や再発見、人々とのふれ合いをする「長々と散歩」にて、立川市のワーク・ライフ・バランス推進事業所である「株式会社立飛ホールディングス」と「学校法人みんなのひろば ふじようちえん」に、酒井大史・立川市長が訪問しました。

酒井市長から、働く皆さんへ職場の特徴や働きやすさについて質問があり、各事業所の魅力が伝わる内容となりました。

<放送(予定)>

令和8年2月1日~同15日 立飛ホールディングス編

令和8年2月16日~同28日 ふじようちえん編



↑立飛ホールディングス編



ふじようちえん編 →



# 立川にある“働きやすい”を見える化

ワーク・ライフ・バランスは「誰もが仕事、家庭生活、地域生活、個人の自己啓発など、様々な活動について、自ら希望するバランスで展開できる状態」といわれています。

これは、個人には希望する仕事と生活の調和実現のため、企業には経営戦略の重要な柱として、社会にも労働力不足の深刻化・生産性の低下・少子化の進行・地域社会の希薄化などを改善するために必要とされている取り組みです。

立川市ではワーク・ライフ・バランスを推進する事業所を応援するため、市内事業所の認定と取り組みの周知を続け、現在、認定事業所は31社となっています。

(目標:令和11年度までに45事業所)

ワーク・ライフ・バランス推進事業所の輪がさらに広がるよう、引き続き取り組んでいきます。

## 認定事業所一覧 31社

- ・医療法人財団 立川中央病院
- ・国家公務員共済組合連合会 立川病院
- ・社会医療法人社団健生会 立川相互病院
- ・株式会社日本政策金融公庫 立川支店
- ・イケア・ジャパン株式会社 IKEA立川
- ・株式会社NISHI SATO
- ・株式会社テイルウィンドシステム
- ・多摩信用金庫
- ・株式会社自然教育研究センター
- ・第一生命保険株式会社 東京西支社
- ・中村建設株式会社
- ・株式会社コスモ・インテリジェンス
- ・株式会社立飛ホールディングス
- ・株式会社シーズプレイス
- ・株式会社エーウイング
- ・東洋システム株式会社
- ・東京海上日動火災保険株式会社 西東京支店
- ・株式会社東京海上日動パートナーズ TOKIO 西東京支店
- ・株式会社ウォールナット
- ・株式会社オカムラ 立川支店
- ・佐竹特殊鋼株式会社
- ・株式会社情報実業
- ・SOMPOシステムズ株式会社
- ・大和自動車交通立川株式会社
- ・学校法人みんなのひろば ふじようちえん
- ・株式会社ヤマヨ
- ・株式会社アイエムデータ
- ・株式会社加藤製作所 立川事業所
- ・株式会社COLORS  
ネクストエール立川教室
- ・ハストネット株式会社
- ・松浦商事株式会社

市が認定したワーク・ライフ・バランス推進事業所には、認定証を交付し、その取り組みについて市ホームページ等で紹介しています。是非、ご覧ください。

「仕事と家庭の両立を推進し、誰もが働きやすい職場」を目指す職場の皆さんからのご応募もお待ちしております！



立川市政策財務部男女平等推進課  
〒190-0012 東京都立川市曙町2-36-2 立川市女性総合センター内  
TEL:042-528-6801 FAX:042-528-6805  
<https://www.city.tachikawa.lg.jp>